

みやぎのだより

No. 112

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

令和元年 9月19日



青年部仙南支部交流会

CONTENTS

青年部・婦人部総会の開催	1	地区担当職員のご案内	7
お知らせ	1	飼料情勢	8
青年部仙南支部交流会の開催	2	ツマジロクサヨトウの発生に注意	9
青年部仙台支部交流会の開催	2	秋の農作業安全月間	9
仙台市ガス局共催料理教室の開催	3	令和元年度 生乳生産実績	10
おおさきジャンボ肉まつりの開催	3	理事会通信	10
牛群検定～牛群検定指導者を育成！	4	売りたいし、買いたいし	11
酪農技術シリーズ⑱	5	人事のお知らせ	11
酪農講習会の開催(講師 全酪連 丹戸氏)	6	編集後記	11
宮城県酪農協会役員会・通常総会・研修会が 開催される	7		

青年部・婦人部総会の開催

指導課

8月1日(木)に松島町「ホテル大観荘」において、みやぎの酪農協青年部及び婦人部の令和元年度総会が開催されました。

総会は、各支部からの代議員2名ずつによって、執行部より提案された平成30年度事業報告と令和元年度事業計画が協議され、いずれも原案通り承認可決されました。

今年度は役員改選で、青年部長に石巻支部の齋藤常浩氏(前副部長)、婦人部長には仙南支部の佐藤ひろ子氏(留任)が選出されました。

総会後に行われた、昼食をかねた交流会では、青年部・婦人部とも同一会場で行われ、和気あいあいとした中、相互理解が深められた一日でした。



《お知らせ》乳用牛ベビーショウの休止について

指導課

昨年で16回の開催をしておりまして、乳用牛ベビーショウですが、青年部の役員会において幾度となく協議された結果、一時休止することと決定いたしました。来年度以降の開催につきましては、役員会にて協議いたしますので、各青年部役員にご意見いただければ幸いです。

また、乳用牛ベビーショウを楽しみにしていただいております皆様には、誠に申し訳ございませんが、今後とも青年部活動にご理解とご協力をお願いいたします。



《お知らせ》第15回酪農フレンズパーティー開催

指導課

当組合では、酪農後継者育成事業の一環として酪農家の独身男性と一般の独身女性との交流を促し、新たな出会いの場と交流の輪を広げていただくため、酪農フレンズパーティーを開催いたします。気軽に参加していただけるパーティーを計画していますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

開催日：12月8日(日)
時間：11時00分より
場所：仙台市 勝山館



青年部仙南支部 交流会の開催

指導課

8月21日(水)山形県上山市「リナワールド」において、青年部仙南支部の親睦を目的にした交流会を開催いたしました。

開催場所のリナワールドは東北三大遊園地の一つとされ、大人から子供まで楽しめるレジャー施設として人気があります。

当日は部員と家族合わせ25名が参加されました。天候は晴天に恵まれ遊具やプールで過ごすのに快適で、参加者はフリーパス券で各所アトラクションを一日遊ぶことができました。参加された方の親睦及び子供たちの夏休みのいい思い出となったことと思います。



青年部仙台支部 交流会の開催

指導課

7月29日(月)に川崎町の「新東北笹谷溪流つり」において、青年部仙台支部の交流会を開催しました。

青年部仙台支部では、学校の夏休み期間中に合わせて、子供たちも参加して家族ぐるみの交流と親睦を図ることを目的に溪流釣りを行いました。

当日は、にわか雨もありましたが、日常を離れ、深い緑と清流の中で大自然を満喫し、暑い中ではありましたが水の音を聞きながら夢中で楽しみました。

終了の頃には皆さん大量のニジマスで各自持参したクーラーボックスを重くされていました。レクリエーションをとおりて交流を深め有意義な釣り大会となりました。



仙台市ガス局共催料理教室開催される

宮城県牛乳普及協会

8月8日(木)仙台市ガス局ガスサロンのキッチンパレットにて「ミルク料理教室」を開催いたしました。講師には、森永乳業株式会社東北支店の津田先生と渡邊先生を迎えました。

メニューは、牛乳と切れてるチーズを使用し、生姜が効いた「生姜風味の和風カレー」、ポン酢にモッツアレラのミルク感がマッチした「モッツアレラと豚肉のさっぱり和え」、デザートには、クリーム代わりに水切りヨーグルトで作る「和風パンケーキヨーグルトクリーム抹茶仕立て」を作りました。どれもとても美味しく、塩分控えめで体にも良いのでオススメです。

試食後には、骨とカルシウム、腸内細菌、塩分摂取量についての講話をいただきました。なんと宮城県の男性の塩分摂取量が全国で1番多いそうです。塩分の摂りすぎは、様々な病気を発症させるリスクを高めるため、減塩を心掛け、牛乳・乳製品や出汁などを利用した料理も良いかもしれません。

また、カルシウムは毎日摂取することが大切です。骨粗鬆症予防のためにも、日々の食生活に積極的に牛乳・乳製品を取り入れて下さい。

残念ながら今回のレシピを紹介することはできませんが、参加者の様子は、当協会ホームページに掲載しておりますのでぜひご覧下さい。

URL <http://miyagi-milch.jp/>



おおさきジャンボ肉まつりinたじり

宮城県牛乳普及協会

8月25日(日)に大崎市田尻総合体育館グラウンドにおいて「おおさきジャンボ肉まつりinたじり」が開催されました。

当協会では、牛乳試飲とパンフレットの配布を行い、昨年は雨天の影響で来場者が少なかったのですが、今年は天候にも恵まれ、約1500名のお客様に牛乳だけではなく、牛乳が苦手な方でも試飲して頂けるよう、抹茶、カルピスの混ぜ物の試飲もしていただきました。

また、衆議院議員の片山さつき氏も来訪され、牛乳を試飲していただき、ミルクレディーと写真も撮って頂きました。

今後とも少しでも多くのイベントに参加し、消費者との交流を図るとともに、酪農乳業の理解醸成を行い、牛乳の消費拡大に繋がる普及活動を行ってまいります。



牛群検定の普及推進のためには指導者の指導力強化も不可欠です。そこで、栗原農業改良普及センター管内で、全国酪農業協同組合連合会 村上技術顧問、(一社)家畜改良事業団 相原情報分析センター部長を講師に若手指導者の知識・技術向上を目的とした「牛群検定指導者研修会」が開催され、牛群検定成績表の見方や実際の酪農場を会場に農場指導の手法について学びました。

牛群検定とは・・・

毎月1回、検定員立会のもと1頭ごとの乳量・乳成分・繁殖成績・飼料給与状況などのデータを記録し、(一社)家畜改良事業団に集めます。集められたデータは、集計・分析し検定成績表として検定農家へフィードバックするとともに、県分析センター(畜産試験場)に送られ地域の特性に応じた指導に役立てています。

宮城県の牛群検定加入農家率は、17.1%(全国ワースト4位)と全国平均の52.6%と比較すると低い状況です。

1. 牛群検定成績の見方

牛群検定成績表には多くのデータが記載されており、特に注目すべきチェックポイントについて先生に講義していただきました。

<成績表の主なチェックポイント>

ポイント① 子牛数

「年間子牛生産状況」：1産目頭数と出生した雌子牛数の比較

→出生した雌子牛数が多い場合は後継牛が確保されている

ポイント② 乳量情報

「年間成績 乳量」：乳量の低下

→夏場に低下が認められた場合、暑熱対策が効果的に行われていない

「泌乳曲線」：泌乳ピークや持続性がない、落ちこぼれ牛の存在

→飼料が食い込めていない、イジメの発生

ポイント③ 体細胞数情報

「体細胞数」：体細胞数の上昇

→乳房炎など病気の発生、搾乳手順が衛生的でない

ポイント④ 繁殖情報

「分娩間隔」「繁殖状況」：分娩間隔の長期化

→エネルギー不足、子宮回復が良好ではない

ポイント⑤ 乳成分情報

「乳蛋白質・乳脂質」：分娩直後乳脂率5%超過、受精適期乳蛋白質3%未満

→脂肪肝の疑いやエネルギー不足、飼料バランスが崩れている

ポイント⑥ 管理情報

「BCS」：各ステージごとのBCSが適正範囲に入っていない

→各ステージに応じた体脂肪が蓄積されておらず、飼養管理が不適切



<成績表をチェックした後、実際に農場指導を実施>



<BCSのチェック>

2. 農場指導の実際

研修会では、酪農家の皆様から実際の成績表を提供していただきました。

講義にて成績表をチェックし、気になる点を実際に農場で確認しました。成績表と農場の両方を確認することの重要性を感じられた貴重な研修会となりました。

農場指導では、このように牛群検定成績を元に指導することで、問題点が明らかになり、より適切な指導につなげることができます。

これからも県をはじめ関係機関では指導・支援体制を強化し、酪農業の経営の発展につなげたいと思います。

(栗原農業改良普及センター 小野、佐藤)

牛群検定には6ヶ月間無料で体験できるお試し検定事業があります。

牛群検定を始めてみようかな、と思われた方は下記までご相談下さい。

- | | | |
|--------------|---------------------|-------------------|
| ・宮城県ホルスタイン協会 | ((一社)宮城県畜産協会内) | TEL: 022-298-9750 |
| ・県南乳用牛群改良組合 | ((一社)宮城県畜産協会仙南事業所内) | TEL: 0224-52-2523 |
| ・県北乳用牛群改良組合 | ((一社)宮城県畜産協会中央事業所内) | TEL: 0229-34-3304 |



軽減税率制度の導入で酪農経営は何が変わるのか？(2)

7月号に続き、軽減税率導入に関する話題提供です。前回のテーマは、①酪農経営における「8%」と「10%」を知っておきましょう、②あわてて買い物をする必要はありません！でした。今月も酪農経営にとって重要な要素に絞って③～⑥のポイントを説明します。



全国酪農業協同組合連合会
総合企画室 室長 丹戸 靖

ポイント③ 資金繰りが変わります！

軽減税率が導入されても、酪農家は損も得もしないという話をしましたが、資金繰りは大きく変わります。主な収入である生乳売上が8%であるのに対し、支出の多くは10%ですので、毎月の資金繰りは苦しくなります。例えば、生乳出荷が1t/日で、支出割合を生乳売上の8割程度とすると5万～6万円/月、手元現金が減ります。支出割合が高い経営ほどこの金額は大きくなります。

ただし、その分消費税の納付額は少なくなるので、年間の資金繰りは変わりません。損も得もしませんが、1年を通しての資金繰りが変わることになります。

ポイント④ 決算処理がたいへん！

今年の青色申告は早めにご準備ください。今回の消費税の申告は、以下の2つを別々に算出する必要があります。

① 1月～9月までの従来通りの消費税計算

② 10月～12月までの軽減税率導入後の消費税計算

①は従来通りに集計すれば良いのですが、②に関しては、8%と10%だけでなく、今年は「経過措置（現行通りの8%）」も生じます。経過措置とは、9月以前に使用・対価が決定したものは、10月以降の支払でも、現行通りの8%になるというものです（9月分の光熱費等。建物や機械は2019年3月末までの契約分）。

下表の通り、同じ8%でも軽減税率と経過措置では、国と地方の割合が異なることに注意が必要です。これらを区分・整理して集計します。

今年は、「9月分までの経理処理は年内に終わらせる！」くらいの覚悟で丁度良いと思います。

区分	税率
標準税率	10%（国7.8%、地方2.2%）
軽減税率	8%（国6.24%、地方1.76%）
経過措置	8%（国6.3%、地方1.7%）

ポイント⑤ 実は、インボイス制度の方が重要です！

ちょっと先の話になりますが、2023年10月から、インボイス制度が導入されます。インボイスとは請求書や納品書のことで、登録を受けた課税事業者のみが交付をすることができ、その交付義務が課せられます。インボイスには、①事業者登録番号、②税率ごとの消費税額及び適用税率を記載しなければなりません。事業者登録は2021年10月から始まります。酪農家の皆さんも登録することになります。

このように、インボイス制度とは、税務署に申請して登録を受けた課税事業者が発行するインボイス（適格請求書）でないと、消費税の控除を受けることができないという制度になります。

ポイント⑥ 消費税免税事業者からの仕入は仕入控除できなくなります！

インボイス制度の導入により、免税事業者はインボイスの交付が認められないため、免税事業者からの仕入れについては、原則として仕入税額控除ができなくなります。酪農経営では、以下のことが課題になりそうです。

＜課題①＞任意団体が発行する請求書は消費税の仕入控除を受けられない

任意団体は課税事業者ではありませんので、インボイスを発行することができません。よって、任意団体として設立されたコントラクターやTMRセンター、堆肥センター等が発行する請求書では、経費としては計上できても消費税の仕入控除を受けることが出来ません。

酪農家へ請求書を発行するこれらの組織は、正式に法人化する等の対応が必要になります。

＜課題②＞経営継承や法人化した際の免税期間をどうするか？

これまで、経営継承や法人化後2年間は消費税の免税期間がありました。免税の状態だと、インボイスを発行することができない（購入者は仕入控除を受けられない）ので、購入者側から敬遠される可能性があります。例えば、子牛の取引などで不利になることが想定されます。よって、免税ではなく課税を選択することを検討せざるを得ない状況になるかもしれません。

なお、免税事業者からの仕入控除には経過措置が設けられており、2023年から3年間は80%、2026年から3年間は50%は控除することが認められています。

《お知らせ》酪農講習会の開催

指導課

10月の消費増税に伴い、本誌に於いて前回と今回の2回シリーズで全酪連 丹戸氏による「軽減税率制度の導入で酪農経営は何が変わるのか？」を掲載しておりますが、組合員の皆様から多くの反響がありましたので、10月2日・3日に全酪連 丹戸氏による講習会を開催することとなりました。

詳細につきましては、9月4日にご案内を送付いたしましたとおりです。ご多忙な時期ではございますが、皆様のご参加をお待ちしております。

宮城県酪農協会役員会・通常総会・研修会が開催される

総務課

8月9日仙台市「ホテル白萩」において、宮城県酪農協会の役員会・通常総会・研修会が開催されました。

宮城県酪農協会は、県内の酪農組合、牛乳生産者が組織する団体、牛乳検査等に関する団体、牛乳乳製品処理業者の15の団体で構成され、本組合の伊藤組合長が会長として選任されています。

役員会、通常総会では、伊藤会長が議長となり、令和元年度通常総会に提出する第1～3号議案について協議され、すべて承認されました。

通常総会終了後には酪農研修会が開催され、『聞いて驚く漢方の基本と動物性生薬の魅力』と題して、杜の都の漢方薬局 運龍堂 山本博之 氏より講演をいただきました。少数の動物から採取できる高貴薬の種類や薬効、漢方薬の効能や特性、服用するタイミング等、普段には聞くことのない内容に大変有意義な研修会でありました。

2019年9月からの地区担当職員のご案内

指導課

組合員への営農指導・各種事業の説明・相談等の窓口として、職員による地区担当を設け業務執行にあたっております。9月からの体制は以下のとおりとなりますので、よろしくお願い致します。

支 部 名	酪農家戸数	担 当 者		備 考
白石・七ヶ宿支部	27	仙南支所	佐藤 敬庸	
蔵王支部	25	仙南支所	佐藤 正紀	
柴田支部	15	仙南支所	吉田 守	
伊具支部	18	仙南支所	佐藤 正紀	
仙台支部	7	仙南支所	吉田 守	太白区・青葉区地域
	5	本 所	小島 学	利府町・松島町地域
名取支部	6	仙南支所	吉田 守	
黒川支部	7	本 所	小島 学	
大崎支部	18	本 所	山内 祐輔	
遠田支部	16	本 所	伊藤 絵美	
加美支部	16	本 所	小島 学	
鳴子支部	11	本 所	山内 祐輔	
栗原支部	33	本 所	菅原 充	
登米支部	27	登米事業所	村山 高弘	
志津川支部	9	登米事業所	今野 道子	
本吉支部	6	登米事業所	今野 道子	
石巻支部	6	本 所	伊藤 絵美	
豊里支部	12	本 所	伊藤 絵美	
合 計	264			

北米コンテナ情勢

来年の1月より開始される燃料の重油に含まれる硫黄除去の環境規制が開始されます。各社規制に向けて準備を進めております。この装置を搭載した船はまだ少なく、装置を搭載するまで約2か月かかり、その運航できない期間の費用分や日々のメンテナンス費用などかかります。また、10年ほどで装置の交換が必要となることからこのコストは運賃に転嫁されることは避けられない模様です。

輸入粗飼料

①アルファルファ

(A)ワシントン産

主産地コロンビアベースンでは3番刈りが終了しております。3番刈りは約4割が雨当たり品となった模様です。1番から3番刈りまで雨当たり品の発生が多く上級品の発生は限定的となりました。

(B)オレゴン産

南部クラマスFでは2番刈りが終了し3番刈りの収穫が開始されています。2番刈りの降雨被害は少ないようです。8月に露の発生が多かったことからブリーチの発生が多く見られます。

中部クリスマスバレーでは2番刈りが終了して3番刈りが開始されております。2番刈りは一部雨当たり被害の発生があるようです。この地域は国内外からの需要があるようで高値で買い付けしているサプライヤーがあり今後も価格を注視する必要があります。

②チモシー

(A)US産

主産地のコロンビアベースン、エレンスバークでは2番刈りが終盤です。2番刈りの約25%に降雨被害がでているようです。価格は昨年と同時期と比較して弱含みで推移しております。

(B)カナダ産

南部レスブリッジ地区では1番刈りは終了して2番刈りの収穫が進んでおります。一部雨当たり品がありますが約8割が中級品以上のグレードとなっており作柄は良い状況です。中部のクレモナ地区も1番刈りは終了しておりレスブリッジ同様に8割以上が中間グレード品以上となっております。

価格については、カナダ国内の自給飼料の状況が改善されたことからUS産チモシーと同様に軟化傾向ですが、各サプライヤーは積極的な買い付けは行っていないようで19年産価格は少し時間がかかりそうです。

③豪州産オーツヘイ

西豪州では降水量は例年より若干少ないようですが、生育状況は順調で、今後の天気予報も適度な降水量が見込まれ例年並みの収穫量が見込まれております。

南豪州では昨年に続き降水量が少ない状況が続いており早魃傾向にあります。例年より2割～3割程度収穫量が減少すると予想されております。

東豪州では早い時期に播種した地域は適度な降雨があり生育は順調なようです。遅く播種した地域は生育期の水不足から生育状況は遅れております。

ニューサウスウェールズ、クイーンズランド州では早魃状況が続いており、近い地域の東豪州のオーツヘイの需要は旺盛となっている模様です。

以上のような状況の中、組合購買事業のご利用賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ツマジロクサヨトウの発生に注意

指導課

ツマジロクサヨトウは、南北アメリカで発生以降、アフリカ、アジアまで発生範囲を拡大しております。日本では今年7月に、九州・沖縄で初めて発生が確認され、飼料用とうもろこしで多くの被害が確認されております。畜産経営に大きな影響が懸念されることから、早期発見→農薬の散布→深耕すき込みによる被害の拡大防止が重要です。

ツマジロクサヨトウの特徴

飛翔距離が長い、繁殖力が強い



- ・気流に乗って長距離移動する
- ・1回の産卵数は150～200個
- ・生涯産卵数は最大1000個

幼虫の食害による被害



- ・幼虫が葉、茎、子実を食害

ツマジロクサヨトウに対しては 以下の農薬を使用して防除を行ってください。

以下に記載した農薬はツマジロクサヨトウに対して登録はありませんが、植物防疫法第29条第1項の規定による防除を行うために使用が可能です。

また、使用にあたっては購入した農薬の適用作物、使用方法、使用時期、散布液量、希釈倍数使用量、使用回数を守ること、出荷停止等、流通に支障が出ることもありません。

○飼料用とうもろこし

農薬の種類	使用方法	使用時期	散布液量	希釈倍数使用量	本剤の使用回数
BT 水和剤 (14459)	散布	発生初期 但し収穫前日まで	100～300L/10a	1000 倍	－
BT 水和剤 (19885, 20653, 21944)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	100～300L/10a	2000 倍	－
カルタップ水溶剤	散布	収穫 21 日前まで	100～300L/10a	1000 倍	2 回以内
アセタミプリド水溶剤	散布	収穫 90 日前まで	100～300L/10a	6000 倍	3 回以内
MEP 乳剤	散布	収穫 30 日前まで	100～300L/10a	2000 倍	2 回以内

○ソルガム(飼料用)

農薬の種類	使用方法	使用時期	散布液量	希釈倍数使用量	本剤の使用回数
アセタミプリド水溶剤	散布	収穫 45 日前まで	100～300L/10a	6000 倍	3 回以内
アセフェート水和剤	散布	収穫 30 日前まで	100～300L/10a	1000 倍	3 回以内

(注) BT 水和剤に記載している()内数字は登録番号。

9/1～10/31 秋の農作業安全月間

指導課

毎年、農作業による死亡事故は300件以上もはっせいしており、農林水産省は事故が多発する9月から10月の2か月間を農作業安全対策の重点期間として「秋の農作業安全確認運動」を実施します。

これからの農繁期は機械操作の頻度も増え、忙しく無理な作業をしてしまいがちとなることから、事故が多発する要因となっております。

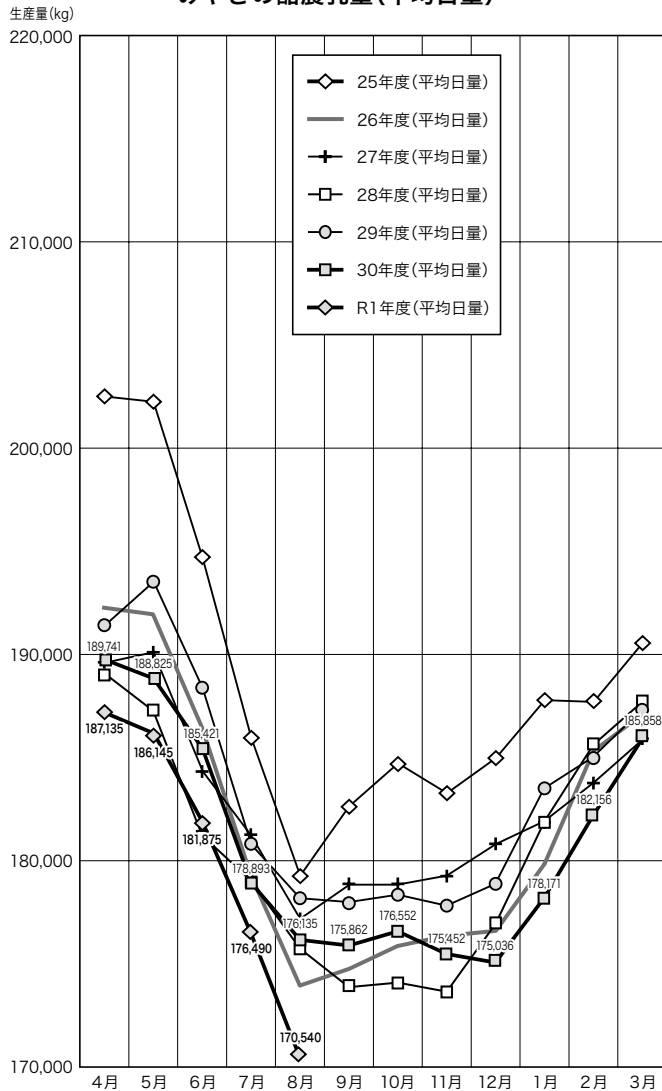
普段の何気ない作業に注意するとともに、周囲にも注意喚起をお願いします。



令和元年度 生乳生産実績

販売課

みやぎの酪農乳量(平均日量)



令和元年度生乳生産実績(4月～8月 標準進捗率41.80%)

(単位:kg、%)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	生乳出荷目標数量	進捗率
白石・七ヶ宿支部	27	3,848,855.5	3,856,153.8	99.81	9,050,709.0	42.53
蔵王支部	25	3,430,252.3	3,607,195.2	95.09	8,411,847.0	40.78
柴田支部	15	1,752,144.5	1,756,547.6	99.75	4,146,530.0	42.26
伊具支部	18	2,166,615.6	2,205,005.2	98.26	5,225,801.0	41.46
仙台支部	12	1,573,520.2	1,626,285.5	96.76	3,695,691.0	42.58
名取支部	6	429,731.0	395,956.0	108.53	966,360.0	44.47
黒川支部	7	512,897.0	506,667.0	101.23	1,105,962.0	46.38
大崎支部	18	1,422,161.0	1,496,198.0	95.05	3,473,912.0	40.94
遠田支部	16	2,732,703.0	2,643,728.0	103.37	6,150,849.0	44.43
加美支部	16	1,044,241.0	1,149,555.0	90.84	2,649,223.0	39.42
鳴子支部	11	881,510.0	906,089.0	97.29	2,194,130.0	40.18
栗原支部	33	2,520,211.0	2,620,495.0	96.17	6,159,141.0	40.92
登米支部	27	3,061,593.0	3,001,829.0	101.99	7,079,035.0	43.25
志津川支部	9	472,168.0	579,203.0	81.52	1,267,900.0	37.24
本吉支部	6	284,406.0	351,840.0	80.83	769,924.0	36.94
石巻支部	6	425,209.0	435,285.0	97.69	990,103.0	42.95
豊里支部	12	1,040,508.0	976,285.0	106.58	2,423,883.0	42.93
みやぎの酪農	264	27,598,726.1	28,114,317.3	98.17	65,761,000.0	41.97

※出荷戸数については、直近の数字です。

理事会通信

総務課

【第4回理事会】

開催日 令和元年7月29日
付議事項 第1号議案 固定資産の取得について
(仙南CSのエアコン入れ替え工事)

【第5回理事会】

開催日 令和元年8月30日
付議事項 第1号議案 固定資産の取得について
(本所のフォークリフトとバールクランプの取得)

【初妊牛】

支 部	販 売 者	分 娩 予 定	授 精 種
白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	12月 5 日	乳用種性判別
白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	12月10日	乳用種性判別
白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	12月23日	交雑種
白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	12月24日	乳用種性判別

※価格などの詳細につきましては、各所指導係までご連絡ください。

人 事 の お 知 ら せ

区 分	氏 名	新 職	旧 職	発 令 日
正 職 員	今 野 瑠 美 子	総務課総務係	販売課生乳共販係	令和元年 8 月 1 日
正 職 員	大 川 博 江	購買課購買係	総務課総務係	令和元年 8 月 1 日
正 職 員	小 高 由 枝	販売課生乳共販係	購買課購買係	令和元年 8 月 1 日
正 職 員	石 森 宏 幸	指導課指導係長	登米事業所指導係長	令和元年 8 月 1 日
正 職 員	千 葉 師 義	仙南支所長代理	登米事業所長	令和元年 8 月 1 日
正 職 員	日 野 裕 治	登米事業所長	仙南支所長	令和元年 8 月 1 日
正 職 員	村 山 高 弘	登米事業所指導係長	指導課指導係長	令和元年 8 月 1 日
有期職員	加 藤 道 代	仙南支所業務係 (兼)総務係	—	令和元年 8 月 1 日
有期職員	高 橋 養 吉	労働契約満了退職	仙北集乳所販売係	令和元年 8 月31日
有期職員	佐 藤 一 範	労働契約満了退職	指導課指導係	令和元年 8 月31日
正 職 員	佐 藤 睦 夫	定年により退職	仙北集乳所長	令和元年 8 月31日
有期職員	佐 藤 睦 夫 (定年者再雇用)	仙北集乳所長	—	令和元年 9 月 1 日

〔 編 集 後 記 〕

P 9 に記載いたしましたのが、これから農繁期に入り機械操作が増える時期であります。お天気にも大きく左右されることから、忙しく作業しがちになりますが、安全確認を十分していただきケガの無いようご注意ください。

発 行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)

.....